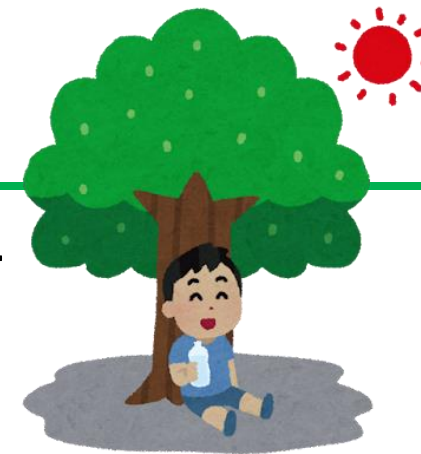


お知らせ



・ **夏季休診のお知らせ**：2025年9月22日（月）～ 9月25日（木）は休診となります

・ **荒川区の健診（健康診査）が始まっています**

2025年度の実施期間は、7月1日から11月30日までとなっています

10月からはインフルエンザワクチン接種による混雑が予想されますので、9月中の早めの受診をおすすめします

・ **荒川区休日診療当番（内科・小児科）**

9月7日（日）：受付時間 10時～13時、14時～16時30分

当日は来院順での受付となりますので、**小児科もネット・LINE予約は行いません**のでご注意ください

・ **インフルエンザワクチン**

10月1日（水）から接種を開始する予定です

従来の不活化ワクチンに加えて、経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）も取り扱います

予約方法の詳細は9月中旬以降に、HP・院内に掲示しますのでご確認ください

中村内科小児科医院便り～「朝起きられない、だるい…」起立性調節障害とは？～



- 2024年10月から小児科の診療を毎日担当している中村幸嗣です。私自身が専門とする小児感染症を中心に、子どもの健康や病気に関わる情報を、幅広く、定期的にお伝えしていきたいと思います。
- Web (note) ではより詳細な内容を紹介していますので、興味のある方はぜひご覧ください

さらに詳しく知りたい方はこちら↑
中村内科小児科医院note↑

- 自律神経の異常により、朝起きられない・だるさ・めまいなど様々な症状が出る病気で、主に小学校高学年から中学生にかけてみられます。
- 診断は他の疾患を除外することと、専用の検査機器による新起立試験が重要です。
- ゆっくり立ち上がる、水（1.5L以上）と塩分（10～12g）をしっかりとる、散歩や階段昇降など足を使った運動、規則正しい生活を送ることが重要です。
- 治療には、血圧を調整する薬、心拍数を調整する薬、その他、漢方薬や、睡眠のリズムを調整する薬などが用いられます。
- 改善には数か月から数年単位の時間がかかりますが、約半数は2～3年以内、80%で大人になるまでに改善すると言われています。
- 体の機能の病気ですが、発症や経過に心理社会的要因が影響する心身症の一つです。